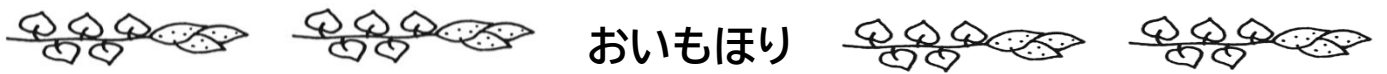




令和6年11月1日 近江八幡市立沖島幼稚園

運動会やいもほり、秋の遠足、八幡幼稚園・八王子保育園との交流などいろいろな行事を経験した子どもたちは遊びに取り入れて楽しんでいます。友だちと一緒に遊ぶ楽しさを経験する中で“ともだちと一緒にって楽しい”“もっと遊びたい”という思いが強くなってきています。これからたくさんの“楽しい”を味わい、たくさんの“発見”につなげていきたいです。



いもほり

「いもほりや。」と張り切ってつるを引っ張って、土を掘った子どもたち。大きいサツマイモから小さいサツマイモまでたくさん出てきて大喜びでした。大きさ比べ、数かぞえをしました。



その後はなぎさ公園に“つる”を持ってきて遊びました。

- ★運動会の後だけに「綱引きや。」と盛り上がる 2 人。
 - ★大きな“わ”を作って電車ごっこ。「だれか乗りませんか？」
 - ★「縄跳びできるわ。」「へびさんです。渡れるかな？」
 - ★「先生、小さな“わ”を作って。」と輪投げ遊び
- いろいろな遊びを見つけ、楽しみました。



八王子保育園との交流



八王子保育園の友だちが沖島に来られ、沖島の浜で一緒にシーガラスや石などを見つけました。たくさんの友だちに圧倒される場面もありましたが、少しずつ慣れ、見つけたものを見せ合ったり、声をかけてもらうとうれしそうに話す姿が見られました。



八幡幼稚園との交流



今年度、はじめて八幡幼稚園に遊びに行き、交流をさせていただきました。5 歳児さんは歌指導の後、体を動かして遊びました。“なべなべそこぬけ”を5人ですることができました。3 歳児さんでは好きな遊びを楽しみました。どんぐりキャンディーを作ってお土産にももらいました。たくさん友だちができて、よかったね。